



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 西部電機株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 6144 URL <https://www.seibudenki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮地 敬四郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 (氏名) 古鳥 宏則 (TEL) 092-943-7071
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,201	16.2	224	15.2	271	14.1	190	—
2020年3月期第1四半期	4,476	△1.1	194	1.2	238	3.2	14	△88.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 640百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 34百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	12.59	—
2020年3月期第1四半期	0.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	34,764	22,910	65.9
2020年3月期	35,319	22,504	63.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 22,910百万円 2020年3月期 22,504百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.50	—	15.50	28.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,630	0.2	602	△20.4	640	△21.4	440	8.8	29.04
通期	23,260	△2.0	1,940	△6.6	2,020	△8.5	1,350	△2.3	89.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	15,160,000株	2020年3月期	15,160,000株
2021年3月期1Q	10,300株	2020年3月期	10,300株
2021年3月期1Q	15,149,700株	2020年3月期1Q	15,149,792株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を色濃く受け、厳しい経済環境となり、輸出はもちろんのこと、国内設備投資も不透明感が強まっております。

このような情勢の中で、当社グループは、今年度は中期経営計画「チャレンジ240」の最終年度として、どのような環境下にあっても、「危機感」と「決断」と「スピード」を常に念頭におき、変化に対応することによって、受注・売上を拡大し、市場競争を勝ち抜くべく、全社を挙げて努力しております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高は、公共関連物件の成約や主に中国向け輸出物件の回復があったものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により営業活動が抑制され、50億8千9百万円（前年同期比5.0%減）となりました。売上高は、国内の新型コロナウイルス感染症対策の影響により、工期、納入時期の延期やずれ込みがあったものの、中国向け輸出物件の回復があり、52億1百万円（前年同期比16.2%増）となりました。また、損益においては、コストダウンと経費節減に当社グループ一丸になって注力した結果、経常利益は2億7千1百万円（前年同期比14.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億9千万円（前年同期は、親会社株主に帰属する四半期純利益1千4百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

搬送機械事業

搬送機械事業では、既存顧客からのリピート受注、自動倉庫や生産・物流分野などに、ピッキングシステムや新商品を使ったソリューションを提案するとともにサービス・メンテナンスにも注力し、拡販を図ってまいりました。その結果、受注高は大口物件が減少したものの自動化物流センターの成約などがあり22億8千1百万円（前年同期比8.3%増）、売上高は21億4千9百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

産業機械事業

産業機械事業では、民間需要の掘り起こしやゲート分野で順調に受注が推移し、受注高は11億8千万円（前年同期比2.7%増）となりましたものの、サービス・メンテナンスなどでは現場工期のずれ込みなどがあり、売上高は7億4千万円（前年同期比6.2%減）となりました。

精密機械事業

精密機械事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、国内設備投資の減少などがあり、受注高は15億5千6百万円（前年同期比22.9%減）となりましたものの、主に放電加工機の中国向け輸出の回復があり、売上高は22億2千4百万円（前年同期比49.0%増）となりました。

その他の事業

その他の事業では、営繕工事などを行ってまいりましたが、受注高は7千1百万円（前年同期比11.0%減）、売上高は8千8百万円（前年同期比8.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より5億5千5百万円減少し、347億6千4百万円となりました。その主な要因といたしましては、現金及び預金が15億7千7百万円、仕掛品が1億5百万円増加しましたものの、受取手形及び売掛金が20億3千8百万円、電子記録債権が4億3千8百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末より9億6千1百万円減少し、118億5千4百万円となりました。その主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金が4億7百万円、未払法人税等が3億9千7百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末より4億5百万円増加し、229億1千万円となりました。その主な要因といたしましては、その他有価証券評価差額金が4億5千2百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症などの影響を受けてはおりますものの、概ね予想通りに推移しております。従いまして、現段階では2020年5月15日の発表時の業績予想数値を継続したいと考えます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,651,134	9,228,257
受取手形及び売掛金	8,111,347	6,072,515
電子記録債権	1,560,171	1,121,546
仕掛品	1,450,038	1,555,308
原材料及び貯蔵品	2,196,205	1,968,232
その他	69,597	71,090
貸倒引当金	△969	-
流動資産合計	21,037,527	20,016,950
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,767,586	3,710,664
土地	5,006,687	5,006,687
その他（純額）	1,305,232	1,350,235
有形固定資産合計	10,079,506	10,067,587
無形固定資産	32,039	34,141
投資その他の資産		
投資有価証券	2,957,074	3,571,931
その他	1,248,919	1,109,252
貸倒引当金	△35,345	△35,345
投資その他の資産合計	4,170,648	4,645,838
固定資産合計	14,282,194	14,747,566
資産合計	35,319,721	34,764,517

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,141,801	1,734,632
電子記録債務	4,164,722	4,098,648
短期借入金	416,250	416,250
未払法人税等	467,072	69,709
前受金	167,322	279,108
その他	1,879,391	1,766,617
流動負債合計	9,236,560	8,364,966
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,477,866	1,477,866
役員退職慰労引当金	17,462	15,350
製品保証引当金	767,187	751,447
退職給付に係る負債	1,157,755	1,120,256
その他	158,386	124,231
固定負債合計	3,578,658	3,489,152
負債合計	12,815,219	11,854,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,400	2,658,400
資本剰余金	2,616,594	2,616,594
利益剰余金	12,612,696	12,568,656
自己株式	△4,698	△4,698
株主資本合計	17,882,992	17,838,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,386,188	1,838,518
土地再評価差額金	3,363,734	3,363,734
退職給付に係る調整累計額	△128,413	△130,805
その他の包括利益累計額合計	4,621,509	5,071,446
純資産合計	22,504,502	22,910,398
負債純資産合計	35,319,721	34,764,517

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	4,476,615	5,201,624
売上原価	3,250,155	3,947,966
売上総利益	1,226,459	1,253,657
販売費及び一般管理費	1,031,755	1,029,348
営業利益	194,704	224,309
営業外収益		
受取利息	108	81
受取配当金	36,403	37,636
その他	11,568	12,834
営業外収益合計	48,081	50,552
営業外費用		
支払利息	911	916
コミットメントフィー	270	270
障害者雇用納付金	1,800	1,850
移設関連費用	1,450	-
その他	17	1
営業外費用合計	4,449	3,038
経常利益	238,336	271,823
特別損失		
固定資産除却損	-	2,962
投資有価証券評価損	126,337	-
特別損失合計	126,337	2,962
税金等調整前四半期純利益	111,999	268,861
法人税、住民税及び事業税	29,783	38,452
法人税等調整額	67,607	39,629
法人税等合計	97,390	78,081
四半期純利益	14,608	190,779
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,608	190,779

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	14,608	190,779
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,883	452,329
退職給付に係る調整額	△6,684	△2,392
その他の包括利益合計	20,199	449,936
四半期包括利益	34,808	640,716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,808	640,716
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて)

当第1四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であり、今後、新型コロナウイルス感染症は収束していくと想定しております。

上述した仮定のもと、当社グループでは、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時までに入手可能な情報に基づき、合理的な金額を見積もって計上しております。

なお、前期末の仮定について重要な変更を行っておりません。